

FIAT 600 Hybrid デザイン説明

説明箇所イメージ	説明スクリプト
	① 《Dolce Vita の世界観を説明する》 ・FIAT のデザインコンセプトを、まずご紹介させていただきます。 「明るく陽気で自由に楽しむ」・・・イタリア人が理想とするライフスタイル『Dolce Vita』（甘い生活）というイメージを表現したデザイン、それがFIAT なんです。 機能性やスピードを重視した“自動車”という工業製品イメージの強い他のブランドに対し、FIAT はイタリア文化を背景にした『Dolce Vita』を体現し、素材や質感、カラーにこだわった、工業製品を超える、遊び心あふれるクルマとして、愛され続けています。 もちろん、クルマの機能性や安全性においても、高い信頼をいただいております。 600 を所有することにより、オーナーの皆様は、自由に明るく、陽気で楽しい毎日『Dolce Vita』を感じていただけたら・・・と、そんな想いを伝えるデザインになっています。 こんな魅力的な世界観を持ったクルマは、ほかに見当たりませんよね。 600 を所有する喜び・このクルマでドライブする楽しさ・・・Dolce Vita の世界観を、ぜひ感じていただけたらと思います。 ② エクステリア ・では、エクステリアをご紹介しましょう。 大きな瞳、茶目っ気のあるまなざし、微笑んでいるかのような口元、 『見た人に幸福感を感じてもらえるような顔にしたい』というデザイナーの感性で、フロントマスクは、まなざしが印象的な“Big Smile”と呼ばれる表情をしています。 ボンネットのまぶたは、FIAT500 ファミリーに共通するアイコンで、500 は丸型でカワイイまなざしですが、この600 は愛らしいだけでなく、LED デイタイムランニングライトの輝きによって、少し大人びた目ヂカラの強さも感じさせます。 ボディは、500 のコロんと丸い可愛いフォルムに対し、600 はFIAT らしい丸みを感じさせるフォルムを踏襲しながらも、フロントは長めのシャークノーズを採用。 室内の広さを予感させる長いホイールベース、横長で伸びやかなサイドウィンドウと共に、伝統のかわいらしさにスマートなセンスを融合させています。 ・また、大口径のホイールアーチやサイドミラー、ドアハンドルのグロスブラックがアクセントとしてボディ全体を引き締め、都会的でスタイリッシュな印象を与えています。 ・さらに、フロントグリルやリアライト、アルミホイールには、ガジェットのようなエレクトリックでデジタル的なデザインのピクセルパターンが用いられ、BEV や Hybrid にふさわしい、新時代のクルマというイメージを表現しています。

説明箇所イメージ	説明スクリプト
     	③ インテリア ・インテリアをご紹介します。 エクステリア同様、インテリアも「Dolce Vita」デザインと言われるように、機械的で無機質なデザインを用いず、円形とオーバル型を組み合わせた、シンプルで居心地のいい、柔らかな空間を作り出しています。 ダッシュボードパネルは、柔らかな曲面が目優しいオーバル型ですし、ドアポケットもオーバル型にデザインされています。少し細かいところなのですが、シートの座面も丸みを持ったカタチにしているんですよ。のちほど、実際にお乗りいただいて、リラックスできる快適空間を体感してみてくださいね。 ・ステアリングは、FIAT の伝統を受け継いだ2本スポークで、丸みのあるノスタルジックなデザインとなっています。 ・そのステアリング越しに見やすく配置されたメータークラスターは、7インチサイズのラウンド型になっていて、こちらもインテリアデザインに統一感をもたらしています。 ・その横には、10.25インチの大型で操作しやすいタッチパネルモニターが配置されています。 ・大きくて深いセンターコンソールの収納部を始め、小物入れなどのスペースもたくさん用意されていますし、携帯電話を置くだけで充電できる、ワイヤレスチャージングパッドも、もちろんついていますので、デザインだけではなく使い勝手も優秀です。 ・シートをご覧ください。 エコレザーの滑らかなシートには、上に600の大きなロゴ、その下には一面にFIATのモノグラムがステッチされ、さらにシート側面には、同じ水色でパイピングが施されていて、こんなにお洒落なシートは他にない・・・といった唯一無二のシートデザインになっています。 ・FIATのロゴをご覧くださいませか？ この『A』の文字なんです、山型で少しとがった印象のある『A』をどうデザインするかというところが、FIATのロゴデザイナーがポイントとしたところで、『A』をその左の『I』に寄りかかるように、このようにかわいく描いているんです。 『A』の持つとがった印象をなくし、このひと文字にFIATの可愛らしさや愛らしさを表現しているんですよ。まさに、機能性だけではなく、楽しさや遊び心を大切にするFIATのこだわりがわかりますね。 ・運転席は、疲労軽減に役立つアクティブランバーサポート機能付きの6ウェイパワーシートで、助手席にもシートヒーターがついています。 ・リアシートは6：4分割可倒式シートで、デザイン性にも優れた大型のヘッドレストは安心感があります。

説明箇所イメージ	説明スクリプト
 	・ラゲッジをご紹介します。 リアバンパーの下あたりに、足をかざしてみてくださいませか。 はい、この動作だけでこのようにドアが開きました。両手に荷物を持っている時などは特に便利なハンズフリーパワーリフトゲートという機能なのですが、これはオプションではなく、標準装備となっています。 挟み込み防止機能もついていますので、安心してお使いいただけますよ。 実は・・・、このクラスで競合車と言われているモデルにはほとんど装備されていないので、ユーザー様からは便利だと、大変好評をいただいているのですよ。 ・ラゲッジサイズは、開口部が広く荷物の出し入れがしやすい上に、ベビーカーやゴルフバックも楽に積める 385ℓ の大容量となっています。 これでしたら、ご家族や友人とのドライブの際に、たくさん荷物を積めますから、とても便利ですね。 ・“ビッグスマイル”の可愛らしさだけではなく、実用性の高さもお判りいただきましたでしょうか。 まさに、『かわいい顔して、しっかりモノ』のキャッチフレーズがピッタリな、FIAT600 ですね